

人と緑 心ふれあう交流のまち

朝来市



# 議会だより

VOL. 23



▲11月2日に開かれた臨時会（写真は自己紹介をする議員の面々）



▲議長就任のあいさつを行う木村圭介議員

## 新体制が決まる ■第1回(11月)臨時会

新しい議会構成

2~3

常任委員会・臨時会報告

4

平成21年12月4日発行  
発行：朝来市議会／編集：議会広報特別委員会  
TEL 079-672-6129 FAX 079-672-4041

# の構成が決まりました

■ 任期満了に伴う市議会議員選挙後初の議会（臨時会）は、11月2日から4までの会期で開催しました。当日は、議長・副議長をはじめ、常任委員会・議会運営委員会の委員の選任、一部事務組合議会議員・監査委員などを選出したほか、議員からの提案で議会広報特別委員会、基金運用問題調査特別委員会を設置し、委員を選出しました。また、条例改正、補正予算等を審議し、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

朝来市の安心・安全を確立



議長 木村 圭介

朝来市議会議員選挙後に開かれた初議会において、議員各位のご推挙により、第4代の議長に就いたしました。過去16間の経験を生かして、議員が20名体制となつた朝来市議会の議長として、精一杯職務を全うするよう努めたいと存じます。

合併後は、市民の一体感の醸成が重要であるとされ、旧町の文化・伝統・まちづくりなどを理解するところから始まりましたが、旧町における施策、地域性の相違もあり、必ずしも容易でないことを痛感いたしました。今後は、この4年余りの経過を踏まえ、新たに発生した課題に全力で取り組まねばなりません。

医療問題については、新型インフルエンザなどの対応とともに、高齢化社会における必須の重要な課題です。また、台風や豪雨のたびに市民が脅かされることのないよう、確実な対策が求められています。更に、市の財政運営と密接不可分である新庁舎建設と基金運用の問題について、早急に解決策を見出さねばなりません。

このように課題は山積していますが、「朝来市の安心・安全の確立」のため、市民の皆さんにご理解とご協力をいただける議会を目指してまいります。ご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

住んで良かったと実感できる  
朝来市を目指して



副議長 能見勇八郎

過日の臨時議会において、議員各位のご推挙により副議長に就任いたしました。もとより微力ではありますが、これまでの経験を活かし、職責を全うすべく鋭意努力する所存でございます。

議会は市民の負託に応え、市の発展と市民の福祉の向上を図る使命を有しています。このため、行政に対する監視機能と政策立案機能の強化、市民に開かれ、信頼される議会を実現するため、議会基本条例が制定されました。さらなる議会改革に向け、この条例を実効性のあるものにして行くことが大きな課題と考えています。

世界的な経済不況の中、新政権は諸事業の凍結、見直しを行い、新事業の展開を図つており、経済情勢は不透明感を増してあります。また、朝来市にあつては産業の活性化、医療体制、高齢者福祉、少子化、教育の問題、さらには災害復興、新庁舎、基金運用の問題など課題が山積しています。このような状況や課題に対し、市当局及び議会は英知を集め、一丸となつて対応し、平穏な市民生活の維持に努めなければなりません。

最後になりますが、市民が住んで良かつたと実感できる朝来市の実現に向け、及ばずながら全力を尽くします。皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



11月臨時会

# 新しい議会

▲議長の選挙を投票で行いました。

## 議会の構成

議長 木村 圭介

副議長 能見勇八郎

◎委員長 ○副委員長

※委員会、一部事務組合については、正副委員長を除き議席番号の順です。

### 常任委員会

#### 議会運営委員会

◎ 鈴木 逸朗  
○ 上道 正明  
村田 公夫  
上谷 廣志  
中島 利信  
坪内 一由  
能見 勇八郎

#### 総務

◎ 中島 利信  
○ 上谷 廣志  
鈴木 逸朗  
村田 公夫  
波多野 優  
木村 圭介  
安福 英則

#### 文教民生

◎ 太田 則之  
○ 丸尾 行子  
吉田 俊平  
渕本 稔  
坪内 一由  
上道 正明  
吉田 富郎

#### 産業建設

◎ 横尾 正信  
○ 大田垣 強  
岡田 和之  
日下 茂  
山本 正之  
能見 勇八郎

### 特別委員会

#### 議会広報

◎ 岡田 和之  
○ 日下 茂  
大田垣 強  
波多野 優  
吉田 俊平  
上谷 廣志  
山本 正之

#### 基金運用問題調査

◎ 横尾 正信  
○ 上道 正明  
鈴木 逸朗  
村田 公夫  
波多野 優  
吉田 俊平  
安福 英則

### 一部事務組合議会議員

#### 南但広域行政事務組合

横尾 正信  
太田 則之  
渕本 稔  
上道 正明  
木村 圭介

#### 公立豊岡病院組合

鈴木 逸朗  
波多野 優  
山本 正之  
坪内 一由



議会選出監査委員

吉田 富郎

## 会派の構成

◎代表者

### 立志会

◎ 中島利信 太田則之 木村圭介  
坪内一由 波多野 優 丸尾行子  
横尾正信

### 清風会

◎ 安福英則 吉田富郎 上道正明  
山本正之 能見勇八郎 渕本 稔

無所属

日下 茂

### 日本共産党議員団

◎ 鈴木逸朗 岡田和之

### 縁の絆

◎ 村田公夫 大田垣強

### 朝来市議会公明党

◎ 上谷廣志

## 11月臨時会

## 災害関連補正予算を可決

総額20億6,060万円

臨時会で審議された  
主な議案

■ 農林水産業施設災害復旧事業の事業費分担金徴収条例の一部改正

激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律に規定する措置の指定を受けた災害等に係る復旧事業の実施に伴う分担金を徴収するため、整備するものです。

産業建設常任委員会で審査され、全会一致で可決しました。

■ 平成21年度一般会計補正予算(第4号)

20億4,000万円を追加し、総額を212億1,010万円とするものです。各常任委員会で審査され、全会一致で可決しました。

## 主な追加補正

◇ 現年発生補助災害復旧費

(河川13箇所、道路19箇所、新橋、農地43箇所、農業用施設37箇所、ケーブルテレビ伝送路復旧ほか)

13億1,910万円

◇ 単独災害復旧費

(道路・側溝・農道・水路・林道の土砂等除去ほか)

2億7,653万円

■ 平成21年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)

神子畑簡易水道施設災害復旧のため、150万円を追加し、総額を4,010万円と

■ 平成21年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)

立野浄化センターの災害復旧のため、1,650万円を追加

## 常任委員会の構成が決まりました

## 総務常任委員会

○村田公夫 ○安福英則  
○波多野優 ○木村圭介  
○鈴木逸朗 ○中島利信  
○上谷廣志 ○上道正明

## 文教民生常任委員会

○渕本 稔 ○吉田富郎  
○吉田俊平 ○丸尾行子  
○坪内一由 ○太田則之

## 産業建設常任委員会

○山本正之 ○大田垣強  
○岡田和之 ○横尾正信  
○日下 茂 ○龍見勇八郎  
○鶴見正之 ○横尾正信  
○日下 茂 ○龍見勇八郎



## 訂正とお詫び

議会だより第22号(平成21年11月5日発行)の記事に誤りがありました。次のとおり訂正させていただきますとともに、深くお詫び申し上げます。

## 【訂正箇所】

◆ 12ページ上段の写真の説明

誤	正
町外の若者が多く勤める会社(株)SAMCO)	町外の若者が多く勤める会社(株)SUMCO)